

赤穂市総合計画における後期基本計画の策定について

1 後期基本計画の策定

総合計画における後期基本計画の策定に当たっては、令和6年度に各所管課において、前期基本計画による成果について評価・検証を行うとともに、それに基づき後期基本計画に向けた課題等を検討し、令和7年3月に取りまとめを行った「中間検証結果報告書」のほか、第2回赤穂市総合計画審議会における議論や委員の皆様から頂いた指摘事項を踏まえ、見直し案の取りまとめを行いました。

2 後期基本計画策定に当たっての見直しにかかる視点

人口減少（少子化・高齢化）のスピードだけでなく、デジタル化や脱炭素などに加え、コロナ禍を経て社会経済情勢の変化が加速化しており、前期基本計画策定時には予測できなかった行政需要の多様化や新たな課題が顕在化しています。

このように社会情勢の変化が加速化する中で、見直し後の2030年（令和12年）の目標人口を見据えて、本市の現状と課題に対応し、設定した目標指標数値を達成するため、取り組むべき施策について検討していくこととしました。

なお、目標を数値化することは非常に困難を伴うことでありますが、数値化をすることによって市民に分かりやすい総合計画とし、施策の見える化という観点からも数値目標を設定し取り組む方針は堅持し、当初設定した目標指標・目標数値が、現時点において適切なかどうかを検証し見直すこととしました。

3 後期基本計画（案）

見直し後の後期基本計画（案）は資料1のとおりです。

前期基本計画からの変更・見直し箇所について網掛けで表示し、それぞれ見直しにかかる市の考え方を記載しています。

また、資料2として、左側に前期基本計画を、右側に後期基本計画（案）を並記し比較できるようにしています。（変更・見直し箇所について 下線 及び網掛けを表示）

なお、施策ごとの各区分における見直し概要は次ページ以降のとおりです。

区分	見直しの概要
----	--------

【安心】 誰もが健やかに暮らせる安心と安全のまちづくり	
(1) 誰もが安心して暮らせる地域社会の構築	
① 多様なつながりと支え合いによる地域福祉を進める	
現状と課題	・地域住民の地域福祉活動への参加促進や、支援施策の情報を届けるための体制づくりの必要性など課題をより具体化
施策の方針	—
目標指標	・計画と実態の乖離が大きい目標数値について、現状を踏まえ数値の見直し
施策の展開	・現状と課題に対応し、福祉ネットワークの構築や支援内容・地域福祉の情報発信の充実について取組項目を追加

② すべての子どもと子育て家庭を地域全体で支える	
現状と課題	・共働き家庭の増加やライフスタイルの多様化、教育・保育の提供体制の拡充、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援、児童虐待やヤングケアラーの増加などの課題を追加 ・児童館、児童遊園地の整備について文言を追加
施策の方針	—
目標指標	・現状を踏まえ数値の見直し
施策の展開	・経済的負担の軽減や母子保健・児童福祉の連携した支援、ヤングケアラー対策などの取組項目を追加

③ 障がいの有無に関わらず尊重しあえる共生社会を実現する	
現状と課題	・全ての子どもが共に育つことができる環境整備について課題を追加
施策の方針	—
目標指標	・個別計画や現状を踏まえ数値の見直し ・手話奉仕員の養成を新たに指標として追加
施策の展開	—

④ 高齢者が生きがいをもって健やかに暮らせる環境をつくる	
現状と課題	・高齢化の進展や社会状況の変化に対応し、現状に沿った表現に見直し
施策の方針	・「支える側」、「支えられる側」の関係性を超えて活躍することができる地域共生社会の実現に向けて内容を見直し
目標指標	・国の目標数値や現状を踏まえ数値の見直し ・介護予防事業全体の効果をより評価できるよう指標の見直し
施策の展開	—

⑤ 社会保障制度を適切かつ健全に運営する	
----------------------	--

現状と課題	・国民健康保険財政の基盤強化や保険料（税）納付環境の整備について課題を整理
施策の方針	・多様な収納手段の整備や、国民健康保険事業の都道府県化の深化などを明記
目標指標	・現状を踏まえ数値の見直し ・医療費適正化について国の制度改正等を踏まえ指標を見直し
施策の展開	・国民健康保険事業の都道府県化の進捗や、マイナ保険証、福祉医療費助成の資格確認オンライン化を踏まえ取組項目を追加

(2) 健康づくりの推進といのちを守る地域医療の充実	
⑥ 市民一人ひとりの主体的な健康づくりを支援する	
現状と課題	・がん検診の受診率向上について課題を具体化
施策の方針	—
目標指標	・現状を踏まえ数値の見直し
施策の展開	・健康づくりについて、より効果的な取組項目を追加

⑦ 市民が安心できる地域医療体制をつくる	
現状と課題	・看護師等の医療従事者の確保について追加するほか、現状を踏まえ表現を整理
施策の方針	・市や地域全体での医療提供体制の検討の必要性のほか、現状と課題を踏まえ整理
目標指標	・現状を踏まえ数値の見直し
施策の展開	・医療従事者の確保や働き方改革、市民病院の状況等を踏まえ取組項目を整理

(3) 安全な暮らしを実現する強靱な都市基盤の整備	
⑧ 災害に強い安全で強靱なまちをつくる	
現状と課題	・近年の局地的な豪雨の頻発・激甚化への課題を追加
施策の方針	—
目標指標	・局地的な豪雨への課題に対応し貯水施設に関する指標を新たに追加 ・頻発・激甚化する自然災害に備え、個別避難計画作成数の目標数値を引き上げ
施策の展開	・ため池を活用した治水対策への取組項目を新たに追加 ・南海トラフ地震などの大規模災害に備えるため市民への事前備蓄の啓発、災害時応援協定による協力体制の確保について追記

⑨ 安心な暮らしを支える消防・救急体制をつくる	
現状と課題	・高齢化や民泊施設など新しい形態の施設の開業、消防団員の減少など、社会情勢の変化に対応し課題を整理 ・増加傾向にある救急需要についての課題を追記
施策の方針	・超高齢化や災害の多様化・大規模化への対応を追記 ・増加傾向にある救急需要に対応するため、予防救急や救急車の利用について追記 ・現状を踏まえた文言等の整理
目標指標	・消防用設備の点検報告に関する指標を新たに追加

施策の展開	・現状と課題に対応し、大学生の消防団加入促進や高齢者等への予防救急の普及、救急車の適切な利用など、取組項目を追加
-------	--

⑩ 交通事故や犯罪のない安全な暮らしを実現する	
現状と課題	・DX推進による消費生活相談の充実について追記するほか、特殊詐欺等の犯罪手口の巧妙化などに対応し課題を整理
施策の方針	－
目標指標	・現状を踏まえ数値の見直し
施策の展開	・巧妙化し増加傾向にある特殊詐欺等の被害防止に向けた取組項目を追記

【快適】自然環境と都市環境とが調和した住みやすいまちづくり	
(4) 快適で魅力ある都市空間の形成	
⑪ 地域の特性に応じた土地利用を推進する	
現状と課題	・公共事業の早期実施のための地籍調査の推進について文言を整理
施策の方針	－
目標指標	－
施策の展開	・文言の修正

⑫ 利便性・機能性の高い道路網と公共交通体系を構築する	
現状と課題	・関連個別計画等に合わせて文言を整理
施策の方針	－
目標指標	・公共工事・事業等の進捗状況を踏まえ数値の見直し
施策の展開	・公共工事の進捗状況に応じた文言の整理

⑬ 水とみどり豊かな都市をつくる	
現状と課題	・街路樹管理の課題をより具体化
施策の方針	・都市公園の整備について文言を追加
目標指標	・公共工事の進捗状況を踏まえ数値の見直し
施策の展開	・老木の倒木対策を追記するほか、事業予定に応じた文言の整理

(5) 自然環境の保全と住環境の充実	
⑭ 豊かな自然環境・生活環境を保全する	
現状と課題	・環境学習や里山の適切な管理について課題を具体化 ・ごみ処理施設の整備について課題を整理 ・能登半島地震など、近年のインフラの被災状況を踏まえた見直し ・脱炭素化への現状と課題を追記
施策の方針	・二酸化炭素排出量実質ゼロや、ライフラインの耐震化への方針を追記
目標指標	・里山保全への取組および污水管路の耐震・耐水化に関する指標を新たに追加

	・現状を踏まえ数値の見直し
施策の展開	・現状と課題に対応し、地元の里山保全への支援について取組事項や上下水道システムの耐震・耐水化を追記するほか、文言を整理

⑮ 快適で潤いのある住環境をつくる	
現状と課題	・市営住宅の管理において安全性の確保の観点等から文言を整理
施策の方針	・市営住宅に管理方針を具体的に示すため定期点検と予防修繕を追記
目標指標	・公共工事・事業等の進捗状況を踏まえ数値の見直し ・現状を踏まえ数値の見直し
施策の展開	・施策の方針や公共工事の進捗状況に対応し整理 ・空家等活用促進特別区域における取組事項を新たに追加

【元気】産業と地域資源を活かした魅力あふれるまちづくり	
(6) 活力とにぎわいのある地域産業の振興	
⑯ 活力とにぎわいのある農業・漁業を実現する	
現状と課題	・田端・上浜市地区、新田地区における農地の集積・集約化の促進に関する課題を追記
施策の方針	・農山漁村地域の活性化や自立・発展に向けた、地域運営組織形成の推進を追記
目標指標	・現状を踏まえ数値等の見直し
施策の展開	・現状と課題に対応し「ほ場」整備のほか、現状を踏まえ農地保全への取組事項を新たに追記 ・農村型地域（農村 RMO）形成に関する取組を新たに追記

⑰ 地域産業を振興し就労環境を充実する	
現状と課題	・中高生アンケート調査より「働きたいと感じる魅力的な仕事」についての課題を追記 ・企業の人材確保への支援、就業環境の改善に向けた課題を追記
施策の方針	・ふるさと納税の返礼品を製造する企業の誘致や、中心市街地へのオフィスワークの創出、創業支援体制の拡充、雇用対策に関する方針を追記
目標指標	・現状と課題、施策の方針に対応するため、指標について抜本的に見直し
施策の展開	・地場産品や魅力的な仕事の創出、商工会議所等と連携したサポート体制の確立、市内事業者の雇用支援や多様な働き方などに関する情報提供や啓発などの取組事項を具体化し追記

⑱ 魅力と集客力のある観光を振興する	
現状と課題	・登録 DMO あこう魅力発信基地の追記や多言語対応など、現状に合わせた整理
施策の方針	・多様な地域資源の一つとして日本遺産を明記
目標指標	・基準値を県統計から算出するよう変更するほか、現状を踏まえ数値を見直し
施策の展開	・多様な地域資源の一つとして日本遺産などを明記

(7) さまざまな人・地域との活気ある交流の促進	
①⑨ 特色ある地域間交流を推進する	
現状と課題	・在住外国人や国際理解など多文化共生に関する課題を追記
施策の方針	—
目標指標	・都市交流について、指標を都市数から交流事業数に見直し ・多文化共生に関する指標として、日本語教室への参加者数を新たに設定
施策の展開	—

②⑩ 住み続けたい赤穂市の魅力で移住・定住を促進する	
現状と課題	・ICT等を活用した情報発信を追記
施策の方針	—
目標指標	—
施策の展開	・インターネット・SNS等を活用した情報発信について取組事項を追記

【人】歴史と文化が息づく人とコミュニティを育むまちづくり	
(8) 次代を担う人材を育てる教育の推進	
②⑪ 夢と志を育むことのできる教育環境をつくる	
現状と課題	・主体的に考える力や情報モラルを身につける必要性、特別の支援を要する児童・生徒、学校運営協議会を核とした活動、施設の長寿命化等について、より課題を具体化
施策の方針	・主体的に考える力や社会に開かれた教育課程について具体化
目標指標	・指標について、全国学力学習状況調査等の設問を活用するよう抜本的に見直し
施策の展開	・情報リテラシーを高める取組事項について整理 ・タブレット端末の利用や生活様式の変化に対応した施設整備について整理 ・展開項目の整理に伴い、特色ある学校づくり推進事業について追記

②⑫ 未来を拓く青少年の若い力を育てる	
現状と課題	・いじめや不登校、虐待などの課題について表現を整理
施策の方針	・現状を踏まえ心の教室相談員を追記
目標指標	・指標について、全国学力学習状況調査の設問を活用するよう抜本的に見直し
施策の展開	・スクールカウンセラーや心の教室相談員と連携した相談体制の構築を追記

(9) 歴史や文化、スポーツを通じた市民が活躍できる地域コミュニティの構築	
②⑬ 生涯にわたり主体的に学び楽しめる環境をつくる	
現状と課題	・中学校部活動の地域移行やスポーツ少年団活動の地域によるサポートの必要性を記載するほか、現状等に合わせて文言の整理
施策の方針	—

目 標 指 標	・中学生が活動可能な地域スポーツ等の受け入れ団体数を指標として追加（変更） ・計画と実態の乖離が大きい目標数値について、現状を踏まえ数値の見直し
施策の展開	・中学校部活動の地域移行（展開）の取組事項を追加

②④ 互いが尊重しあいすべての人が自分らしく生きることができる社会を実現する	
現状と課題	・性的マイノリティへの理解増進について課題を追記
施策の方針	—
目 標 指 標	・計画と実態の乖離が大きい目標数値のほか現状を踏まえた数値の見直し
施策の展開	・性的マイノリティへの理解増進に関する啓発活動を取組事項に追記

②⑤ 歴史文化遺産を保存継承し未来に向けて活用する	
現状と課題	・地域の歴史文化遺産の継承について課題を具体化
施策の方針	・関連個別である赤穂市歴史文化基本構想を明示 ・デジタル技術等の活用を追記
目 標 指 標	・現状を踏まえ数値の見直し
施策の展開	・施策の展開や取組項目について、より具体的な内容に表現を見直すほか、デジタル技術や日本遺産の活用について取組事項を整理

②⑥ 地域の多様なコミュニティ活動を活性化する	
現状と課題	—
施策の方針	—
目 標 指 標	—
施策の展開	—

(10)市民と協働する市政運営の推進	
②⑦ 市民に開かれた健全で効率的な行財政運営を推進する	
現状と課題	・デジタル技術の活用による市民サービスの利便性向上や業務効率化、スマートフォンなどオンラインによる行政サービスの提供促進について追記 ・市民参加の促進や社会経済情勢の変化に関する文言の整理 ・赤穂駅周辺整備株式会社（3セク）の経営安定化について追記
施策の方針	・自治体 DX の重点取組事項であるフロントヤード改革に関する方針の追加
目 標 指 標	・各種 SNS 登録者数や審議会委員の公募状況、関西福祉大学および包括連携協定締結企業等との連携事業数を新たに指標に追加 ・現状を踏まえ数値の見直し
施策の展開	・DXによるフロントヤード改革と業務改善や、マイナンバーカードの更新手続き等について取組事項を明記 ・広報・広聴の充実について取組内容を整理 ・包括連携協定企業との相互協働に関する取組事項を新たに追記 ・持続可能な赤穂駅周辺整備株式会社の経営を目指した指導・助言、支援を追記